

KSN 通信 VOL.86

こんにちは。いつも弊社をご利用いただき、誠にありがとうございます。

夏前になると、「土用丑の日」と書かれた鰻の広告をよく見かけます。この頃に鰻を食べる習慣ができた謂れについては諸説あり、一説では、夏に鰻が売れないで困っていた鰻屋に相談を持ちかけられた平賀源内が、「本日丑の日」と書いて店先に貼ることを勧めたところ、その店は大変繁盛しました。その後、他の店もそれを真似るようになり、土用の丑の日に鰻を食べる風習が定着したのだそうです。これが上手くいった背景には、「丑の日に『う』の字が付く食べ物を食べると、夏負けしない」という風習があったからだそうですが、まさにアイデアの勝利といった感じですね。今年の夏の土用丑の日は、7月24日、8月5日と2回あるようなので、夏の暑い盛りを乗り越えるためにも滋養の高いものを摂って頑張りましょう。



■ リサイクルニュース

平成 25 年度の食品廃棄物等の年間発生量及び食品循環資源の再生利用等実施率

農林水産省より、「食品循環資源の再生利用等実態調査結果」と「食品リサイクル法に基づく定期報告結果」を用いて推計された平成 25 年度の食品廃棄物等の発生量及び食品循環資源の再生利用等実施率が公表されました。推計結果*は下表のとおりになります。

業種	食品廃棄物等の発生量（単位：千トン）				食品循環資源の再生利用等実施率			
	25 年度	対前年増減率	(参考)24 年度	(参考)23 年度	25 年度	目標値	(参考)24 年度	(参考)23 年度
食品産業計	19,270	+1%	19,163	19,955	85%	—	85%	84%
食品製造業	15,936	+1%	15,804	16,582	95%	85%	95%	95%
食品卸売業	210	-4%	219	222	58%	70%	58%	57%
食品小売業	1,239	+1%	1,224	1,275	45%	45%	45%	41%
外食産業	1,884	-2%	1,916	1,876	25%	40%	24%	23%

※ 農林水産省ホームページ参照 (<http://www.maff.go.jp/>)

■ ヘルスケアだより

熱中症に気を付けよう！

熱中症は、高温環境下で体内の水分や塩分（ナトリウムなど）のバランスが崩れたり、体内の調整機能が破綻するなどして発症する障害の総称です。熱中症には、気温、湿度、輻射熱が深く関わっており、その3つの要素を取り入れた「WBGT(湿球黒球温度)」という指標は、身体に影響を与える夏の暑さ環境「暑熱環境」による熱ストレスを評価します。下記より配信されているアプリは、現在地と全国 840 カ所の観測地域から登録した 3 カ所の WBGT 値を示して危険度を知らせてくれたり、熱中症の基礎知識や予防法を解説してくれたり、他にもいろいろな機能が備えられているそうです。そういった情報を手軽に活用できれば、熱中症対策もとりやすくなるかもしれませんね。

※サラヤ・熱中症ナビ 2015 (<http://pro.saraya.com/necchusho/tool/app.html>)
このアプリのサービスは 2015 年 6 月～9 月の予定となっています。



■ 6 月の受入量割合

※総受入量に対する一般廃棄物・産業廃棄物の割合を示す。

一般廃棄物 65.3% 産業廃棄物 34.7% (H27.6.1～29)

発行元：株式会社関西再資源ネットワーク

〒592-8331

大阪府堺市西区築港新町 4 丁 2 番 5

TEL：072-320-9001（代表）

FAX：072-320-9004